

福祉コミュニティづくり  
県民運動

# はんどちゃん ネットワーク 運動

● 第3期運動／推進期間 H30～R9 ●



はんどちゃん運動推進委員会  
社会福祉法人茨城県社会福祉協議会



## 福祉コミュニティづくりを目指して

県民の皆さんが、「安心して暮らせるコミュニティづくり」を確実に進めるために、平成8年に「福祉コミュニティづくり県民運動」の推進構想が生まれました。

この県民運動は「いつでも どこでも 誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティ」を、福祉活動の基盤とすることをめざして、県内市町村社会福祉協議会、関係機関・団体、福祉施設、企業などに協力をいただき、県民総ぐるみで推進しようとするものです。



## はんどちゃんネットワーク運動

福祉コミュニティを作るためには、色々な角度からの取り組みが必要です。

その一つの方法が「はんどちゃんネットワーク運動」です。

「はんどちゃんネットワーク運動」は、**地域の生活・福祉課題を「みんなの問題」として共有化し**、その解決に向けた活動を身近な地域や団体から茨城県全体に拡げ、福祉コミュニティづくりに共感する仲間をつなぎ、県内を心のかよう「あったかコミュニティ」にしていくことを目指すため、平成10年から開始しました。

### ★いままで取り組んできたこと



#### 第1期運動(推進期間:平成10~19年度)

第1期運動では、次の3つを推進目標として定めました。

- (1) 県民の福祉マインドの醸成
- (2) 小地域における県民参加のネットワークづくり
- (3) 県民の福祉課題にもれなく対応するための福祉サービスの充実



安心して暮らせるために何ができるかなあ？

#### <具体的な推進事業>

- 市町村社協が実施する「住民福祉活動ネットワークモデル事業」の創設

家庭や会社、地域など多様なコミュニティにおいて、地域福祉推進員が中心となって地域ふれあい会議を実施しながら、福祉の関りが必要な方への支援や、福祉課題に対応するネットワーク活動に取り組むもの。





## 第2期運動(推進期間:平成20~29年度)

第2期運動では、住民の生活で基盤となる「地域」を主体とすることが重要であるとし、全国社会福祉協議会が推奨する「ふれあい いきいき サロン」に着目した、地域を軸としたつながりづくりを進める「サロン」活動を中心に運動を展開しました。

「そこに行けば人に会えてほっとし、人と話すことで楽しくなり、仲間と何か一緒に行うことで気持ち充実し、そこで自分の思いを行動に移すことで社会の一員であることを実感できる。」

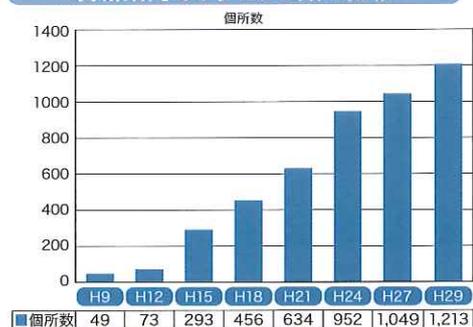
「サロン」は、くらしの身近な範囲で地域の住民が集い、みんなが楽しく幸せに暮らすための交流拠点です。

県内各地で約1,200カ所の「サロン」が設置され(2017.8時点)、現在もその数は増加しています。

### <具体的な推進事業>

- サロン活動助成  
(スタート助成、ステップアップ助成)
- ふれあい いきいき サロン づくり方講座の実施
- 福祉コミュニティづくり推進のつどいの実施
- サロン活動実践事例集の作成・配布
- 広報グッズの作製・配布 など

茨城県内の「サロン」数の推移



### (1) ふれあい いきいき サロン づくり方講座

サロン運営者の養成や、サロン同士のつながりづくりなどを目的に、平成22年度から開催しました。先輩運営者からの体験談や、サロンの現状や役割などの話を聞くほか、実際のサロンへの見学や仲間づくりを目的とした「福祉コミュニティづくり推進のつどい」への参加を通し、サロン運営について幅広く学んでいくもので、これまでで200名以上の方が参加されました。



## (2) 福祉コミュニティづくり推進のつどい

サロンへの想いをを持った人たちのつながりづくり、情報交換や学びの場として、第2期の10年間で約3,000人の仲間が参加してくれました！



## (3) サロン活動実践事例集

サロン活動の広がりを進めるため、新規の取り組みや、活動拡大に必要な費用の一部を、これまで167のサロンに助成し、それぞれの取り組みを、年度ごと冊子にまとめました。



## (4) ふれあい・いきいきサロン実態調査

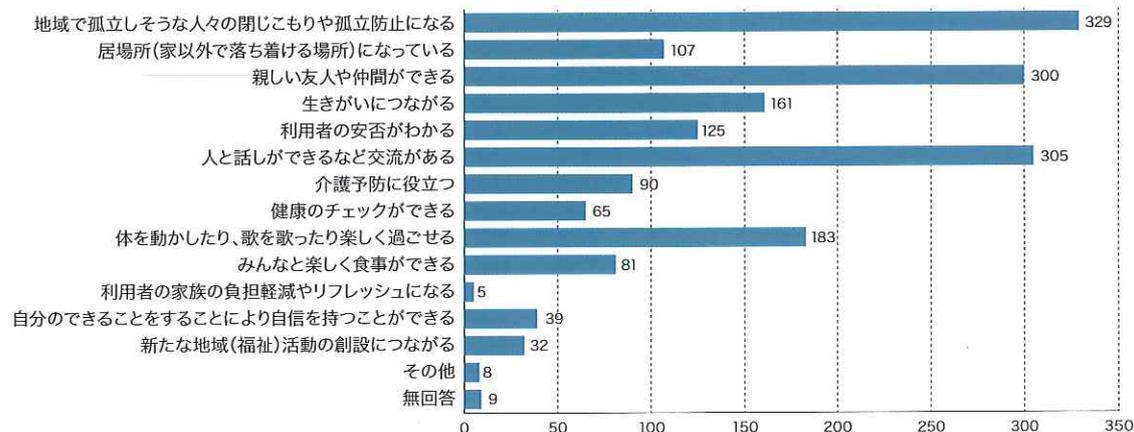
県内で展開されているサロンを対象に、その活動の実態を把握するため、「ふれあい・いきいきサロン実態調査」を平成24年に行いました。

### <調査の概要>

【対象】 茨城県内のサロン全数 952か所  
 【時点】 平成24年8月1日  
 【期間】 平成24年8月1日～8月31日  
 【方法】 郵送調査(悉皆調査)  
 【内容】 1 運営代表者について  
 2 サロン開催状況について

3 サロン利用者について  
 4 サロンの実施・運営について  
 【回答方法】 サロン運営代表者が調査票への直接記入  
 【回収率】 67.4%  
 (642か所/952か所)

### サロン活動を通じての効果



「ふれあい・いきいきサロン実態調査報告書」から

「はんどちゃん 第3期運動を考える」～の巻～

<p>あっという間に20歳になっちゃったけど、これからどんなことになるのかなあ…</p> 	<p>そもそも、自分の役割って何だろう…</p> 	<p>ネーじかー!</p> 				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="231 593 406 728"> <p>地域の生活課題を「みんなの問題」として共有</p> </td> <td data-bbox="406 593 587 728"> <p>「近助」で解決</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="231 728 406 873"> <p>はんどちゃんネットワーク運動として発展</p> </td> <td data-bbox="406 728 587 873"> <p>あつたかコミュニティを醸成</p> </td> </tr> </table> 	<p>地域の生活課題を「みんなの問題」として共有</p>	<p>「近助」で解決</p>	<p>はんどちゃんネットワーク運動として発展</p>	<p>あつたかコミュニティを醸成</p>	<p>このサイクルの基本は変わらない…ちょっと大人になったはんどちゃんのスパイスを利かせれば良いんだね</p> 	<p>さあ。次の10年に向けて走り出そう。</p> 
<p>地域の生活課題を「みんなの問題」として共有</p>	<p>「近助」で解決</p>					
<p>はんどちゃんネットワーク運動として発展</p>	<p>あつたかコミュニティを醸成</p>					

★第3期運動の目標は「みんなの幸せ」をつくること

1 運動が目指す「みんなの幸せ」とは

「豊かな暮らし」を手に入れることなど、みんながそれぞれの「自分の幸せ」を求めてきました。一方、社会とのつながりを失いつつある私たちは、未曾有の大災害「東日本大震災」を体験し、他人の優しさに触れ、他人の支援を受け、自分と他人とが助け合い・支え合う生活を経験し、自分はひとりでは生きていけないことがわかりました。

そして、ヒトが求める幸せな生活とは、「自分の幸せ」に加え、私たち地域みんながつながり“こころ豊か”に楽しく生活すること、であると気づきました。

2 「サロン」でつながったみんなが幸せになる

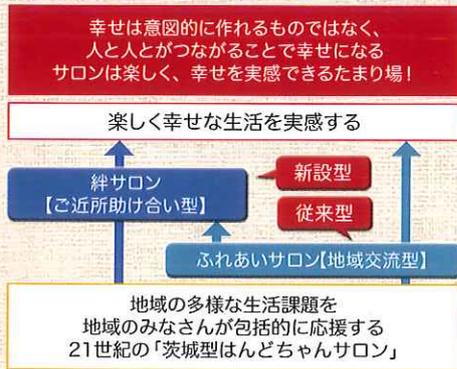
地域でこころ豊かに暮らすためには、地域みんなが集い、自分の存在を互いに認めあう仲間として一緒に行動する、居心地の良い居場所としての「サロン」が、大変重要であることがこれまでの活動からわかりました。

地域みんなが楽しさを感じる「サロン」は、自分の、そして地域の幸せづくりに大切な活動だと考えます。



## ★第3期運動が目指すサロン活動

運動の2本柱！「地域交流型」と「ご近所助け合い型」のサロンを推進します。



「地域交流型・ご近所助け合い型」サロンの基本的・共通の運営項目

- 定期的に開催する。
- 住まいに身近な集会所等の集まりやすい場所を会場とする。
- 利用者を特定・制限しないで、多様な人が参加する。
- 利用者も企画・運営に参画する。
- 地域や参加者に合った多様なプログラムを実施する。
- 参加実費程度の参加費を徴収して安定した運営を行う。 など

### 1 「地域交流型のサロン」(通称：ふれあいサロン)

第2期運動で推奨した「地域交流型のサロン」は、どこでも、だれでも、簡単に始められ、無理せず、できる範囲でつながりづくりを進められることから、その素晴らしさを多くのおみなさんに実感していただいています。こうした、身近な範囲で幸せを感じる「サロン」づくりを、「**地域交流型サロン**」【通称：ふれあいサロン】として、第3期運動では応援していきます。

### 2 「ご近所助け合い型のサロン」(通称：絆サロン)

少子・高齢化の進行による家族形態の変化や、経済情勢による生活への影響など、生活・福祉問題が複雑・多様化する現代にあって、助け合い・支え合う福祉活動に、生活する身近な範囲で取り組む、ということが改めて見直されています。

このように、今まで進めてきた「地域交流型」の役割から一歩進んだ特徴を持つ「特定の生活・福祉課題の解決に住民主体で取り組む**ご近所助け合い型サロン**」【通称：絆サロン】の活動を応援することで、地域のみなさんが楽しくより幸せを実感する地域づくりが進み、住民同士の絆が深まるものと考えます。

「ご近所助け合い型サロン(絆サロン)」の取り組み例 【地域の生活・福祉課題に対応する活動】

- 生活を補う食事づくりや会食を行う。
- 健康づくりのための体操等を実施する。
- サロンがベースとなった生活支援活動を実施する。
- サロンをベースとした災害時一時避難所機能を整備する。
- 子どもを育むプログラムや子育て親子を支援するプログラムを実施する。
- 障がい者との交流や社会的参加プログラムを実施する。
- 認知症予防のための能力維持・向上のプログラムを実施する。
- 地域の特性に応じた文化伝承等多世代交流型プログラムを実施する。
- 行政や社協等関係者が関わる生活・福祉相談等のプログラムを実施する。
- 多様な社会資源を活用した包括的支援プログラムを実施する。 など

## ★第3期運動で実施する事業

第3期運動では、「みんなの幸せ」づくりに向けて次の事業を進めていきます。

<具体的な推進事業>

- 「福祉コミュニティづくり推進のつどい」
- 「はんどメンバー(サロン運営者)養成講座」
- サロン拠点・事業拡大応援助成(ふれあいサロン・絆サロン)
- サロン活動実践事例集の作成・配布
- 広報グッズの作製・配布 など



## はんどちゃんのデザイン

「はんどちゃん」をより身近なキャラクターとしてご活用いただくため、本会ホームページにははんどちゃんのデザイン集を掲載しております。



<https://www.ibaraki-welfare.or.jp>

地域や職場などのパンフレットや資料、名刺、封筒などへの幅広いご活用を期待いたします。



- 出身地 茨城県
- 所属 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会  
はんどちゃん運動推進委員会
- 生年月日 平成9年6月2日(丑年生まれ ふたご座)
- 血液型 まだ献血したことがないのでわかりません。なにせ腕が細いもので…
- 誕生 平成8年度福祉コミュニティづくり県民運動の一環として、福祉キャラクターを募集したところ、全国各地から418点の応募がありました。選考の結果、大阪在住、当時26歳の主婦の方が応募した「はんどちゃん」が採用されることになりました。



### 作者のマークデザイン コンセプト

手をモチーフにゆとりと安らぎを感じるような、柔らかい印象を持つキャラクターとして作成。福祉は一人一人の愛の心と愛の手から生まれると思うことから、みんながそういう心になってほしいと思い、中央に小さなハートを入れ表現しました。

無料通話アプリ「LINE」のスタンプショップ  
または「LINE ストア」で販売中！

## はんどちゃん 1セット120円 LINE スタンプ販売開始！

はんどちゃんが **歌う！踊る！笑う！泣く！**

40種類のスタンプを用意しました



福祉コミュニティづくり県民運動のキャラクター「はんどちゃん」  
もっとたくさんの人に知ってほしい。  
「はんどちゃん」を通じて社会福祉に関心を寄せてほしい。  
そんな思いで「はんどちゃん」LINE スタンプの販売をはじめました！  
「はんどちゃん」スタンプで社会福祉の輪を広めよう！

お問い合わせ先 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 総務企画部  
TEL 029-241-1133 (代)

※ LINE は、LINE 株式会社の商標または登録商標です。



いろんな  
場面で活用  
してね！



# はんどちゃんデザイン集



## ● 福祉・市民活動

H-1-1 介 助	H-1-2 筆 談	H-1-3 相 談	H-1-4 話 し 相 手	H-1-5 電 気 点 検
H-1-6 生 け 花	H-1-7 手 芸	H-1-8 指 導	H-1-9 伝 承 遊 び	H-1-10 案 内
H-1-11 清 掃	H-1-12 動 物 愛 護	H-1-13 国 際 交 流	H-1-14 交 通 安 全	H-1-15 ま ち づ くり
H-1-16 防 犯	H-1-17 防 災	H-1-18 献 血	H-1-19 収 集	H-1-20 募 金

## ● 日常生活

H-2-1 歩 く	H-2-2 走 る	H-2-3 歌 う	H-2-4 飛 ぶ	H-2-5 祝 う
H-2-6 お じ ぎ	H-2-7 電 話	H-2-8 き き 耳	H-2-9 家 族	H-2-10 仲 間
H-2-11 飲 み 会	H-2-12 手 洗 い	H-2-13 ご み 拾 い	H-2-14 勉 強	H-2-15 ド ラ イ ブ
H-2-16 入 浴	H-2-17 食 事	H-2-18 書 道	H-2-19 自 転 車	H-2-20 ダ ンス

## ● 表情

H-3-1 喜 ぶ	H-3-2 考 える	H-3-3 泣 く	H-3-4 怒 る	H-3-5 寝 る
H-3-6 眠 る	H-3-7 謝 る	H-3-8 困 る	H-3-9 驚 く	H-3-10 悩 む

## ● スポーツ

H-5-1 野 球	H-5-2 サ ッ カ ー	H-5-3 テ ニ ス	H-5-4 マ ラ ソ ン	H-5-5 水 泳
H-5-6 輪 投 げ	H-5-7 ゲ ー ト ボ ー ル	H-5-8 ベ タ ン ク	H-5-9 健 康 麻 雀	H-5-10 グ ラ ン ド ゴ ル フ

## ● 仕事

H-4-1 事 務 局 長	H-4-2 ス ー ツ 姿	H-4-3 ク ー ル ビ ズ	H-4-4 通 勤	H-4-5 パ ソ コ ン
H-4-6 デ ス ク ワ ー ク	H-4-7 介 護 職	H-4-8 調 理 員	H-4-9 保 育 士	H-4-10 看 護

## ● 案内

H-6-1 案内1	H-6-2 案内2	H-6-3 案内3	H-6-4 案内4	H-6-5 案内5

## ● はんどちゃんの基本デザイン

●カラーの場合

CF	DIC第16版 235
プロセス	C20+M100+Y100

●単色の場合

CF	DIC第16版 9
プロセス	Y30

100% 白地

このパンフレットは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。